公表：2025年5月25日

事業所名：放課後等デイサービス 社樂

【自己評価・事業所向け】

チェック項目	はい	分からない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
【環境・体制整備】利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	13	0	0	設置基準を十分に満たしており、20人ほど受け入れられるスペースを確保しています。
【環境・体制整備】職員の配置数は適切であるか	13	0	0	安定した人員配置を維持し、職員の専門分野を活かした配置を工夫しています。働きやすい職場環境の整備も継続しています。
【環境・体制整備】事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	0	0	バリアフリー法に基づいて、段差のない床面や手摺り等を設置しています。外階段部分にも柵を設置しました。
【業務改善】業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	11	2	0	より分かりやすい形でPDCAサイクルを立案し、日々の業務への落とし込みや浸透をしていく様にします。
【業務改善】職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	13	0	0	職員からのニーズや現場に必要と思われる研修の充実を引き続き図っていきます。
【適切な支援の提供】活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	13	0	0	子どもたちの気持ちを大切にして、新しい活動にも挑戦しています。季節に合わせた活動も取り入れています。放課後と長期休暇では活動時間が異なるので、それぞれに合った活動を考えています。特に長期休暇では、普段できない体験活動も行っています。
【適切な支援の提供】平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	12	1	0	
【適切な支援の提供】支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	13	0	0	情報共有の効率化とともに、職員間の連携強化を図っています。緊急時対応手順の確認も毎回実施しています。振り返りの質を向上させるため、支援の成果と課題を具体的に共有しています。
【適切な支援の提供】支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	13	0	0	
【適切な支援の提供】日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13	0	0	個々の発達に応じ、個別の課題と集団活動や社会性の課題を支援計画に含めています。
【関係機関や保護者との連携】障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	3	0	開催される場合には、管理者、児童発達支援管理責任者などの適任者が出席しています。
【関係機関や保護者との連携】学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	13	0	0	必要に応じて十分な連携が取れています。
【関係機関や保護者との連携】学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	10	3	0	社樂から支援会議を働きかける等、引き継ぎを行える場を設けられるように積極的に対応しています。今後もその働きかけを継続していくようにします。
【関係機関や保護者との連携】放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	13	0	0	活動の一環として公園や児童館、図書館などで交流を図っています。
【関係機関や保護者との連携】地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	9	4	0	児童発達支援ネットワーク会議からの推薦を受けて、大田区自立支援協議会本委員としてに管理者が地域生活部会参画しています。また、児童発達支援ネットワーク会議にも事務局として参加しています。地域課題解決に向けた提案活動を継続しています。
【保護者への説明責任等】運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	13	0	0	管理者が対応しています。
【保護者への説明責任等】保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	13	0	0	日々の送迎の際に子どもの状況や課題について話をする機会を設けたり、必要に応じて個別に相談の連絡等を行っています。また、管理者が個別にメールや電話で相談等を受けています。
【保護者への説明責任等】子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	0	0	苦情受付・解決担当者は重要事項説明書に記載し、契約時に説明しています。連絡があった場合、電話や面談にて迅速かつ適切に対応するよう努めています。
【保護者への説明責任等】個人情報に十分注意しているか	13	0	0	個人情報が記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管しています。職員間でも十分に気を付けるようにしています。情報の管理について定期的に確認しています。
【保護者への説明責任等】障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13	0	0	配慮していける部分に気付きながら、対応していきます。
【非常時等の対応】緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	13	0	0	最新の状況に対応したマニュアル改訂を実施しています。保護者との連携体制も強化しています。
【非常時等の対応】虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	13	0	0	虐待防止の研修を定期的に行い、職員全員が子どもの権利を守る意識を持って支援にあたっています。困った時は一人で抱え込まず相談する体制を作っています。
【非常時等の対応】食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	13	0	0	契約時などに確認を行っています。また、てんかん発作や低血糖についても、活動の中で安全面に十分配慮した形で対応しています。
【非常時等の対応】ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13	0	0	クラウドを利用して記入後すぐに確認ができるような体制を整えています。

自由記入欄

新しく職員が増えて、子どもたち一人ひとりにより丁寧に関われるようになりました。全体の雰囲気も明るく、働きやすい環境だと思います。

今年から始めた季節のイベントが子どもたちに好評で、普段見せない笑顔を見ることができています。「働きかける」って大切ですね。

保護者の方との連絡手段が増えて、より細かい情報交換ができるようになりました。家庭での様子を教えていただけるので、活動に活かしやすくなっています。

毎日の打ち合わせが丁寧で勉強になりますが、内容が詳しすぎて覚えきれない時があります。もう少し要点を絞って話してもらえると助かります。

管理者の小野さんは色々な仕事を一人で抱えていて、いつも忙しく大変そうです。もう少し分担できれば良いのに…。

子どもたちの小さな成長に気づけた時が一番嬉しいです。

新しい活動を取り入れる時も、安全面を第一に考えながら準備していく事がとても大切だと分かりました。子どもたちが楽しめて、かつ学びにつながる活動を心がけています。

他の事業所との交流会に参加して、違うやり方を学ぶことができました。良いアイデアは積極的に取り入れて、支援の幅を広げていきたいです。

記録を書くのは大変ですが、後から見返すと子どもの変化がよく分かります。

研修で学んだことを現場ですぐに実践できる環境があることがありがたいです。分からないことは他のスタッフが丁寧に教えてくれるので安心です。

今年度も感染症対策をしながらも、子どもたちが楽しめる活動をたくさん行うことができました。制限がある中でも工夫次第で色々なことができると学びました。